

丸太切りや木工 子どもたちが夢中

土岐市で「森まつり」

土岐市肥田町肥田の陶史の森で3日、3年ぶりに「陶史の森まつり」が開かれ、家族連れらが多彩な体験型イベントを楽しんだ。

自然と触れ合い、森林や自然環境の大切さを感じて



のこぎりを使って丸太を切る子ども＝土岐市肥田町肥田、陶史の森

もらおうと、同まつり実行委員会が毎年この時期に企画。コロナ禍のために2020、21年は開催を見合わせたが、今回で41回目となった。

会場では丸太切り体験や木工教室、毛糸紡ぎ体験、昆虫教室などのイベントが催され、のこぎりを手に奮闘する子どもや、昆虫探しに夢中になる家族連れの姿があった。

市女性連絡協議会による軽食販売もあり、トウガンやカボチャなど地元で取れた野菜をふんだんに使ったみそ汁、焼きたての五平餅などが好評だった。

(織部俊太郎)